

## エクセルジョイント 施工手順<既設・新設マンホール>

### 1. 事前準備品

ウエス、ラチェットレンチまたはドライバー、  
カッターまたはハサミ、  
急結モルタル、流動性モルタル



図1. バックアップ材B取付状況

### 2. 清掃

取付管のゴミ・土等の付着物をウエス等で除去する。



図2. エクセルジョイント本体取付状況

### 3. エクセルジョイントの位置決め

取付管長さより、本体及びバックアップ材Bの取付順位、  
本体の取付方向等を決定し、取付位置を確認する。

注記) 取付位置に関しては、技術資料9の施工上の注意事項を参照下さい。



図3. エクセルジョイント取付完了

### 4. バックアップ材A・Bのカット

位置決めによって不要となるスポンジゴム部をカッター、  
ハサミ等でカットする。



図4. 内壁形成状況

### 5. バックアップ材B取り付け

バックアップ材Bをエントラスパッキンに被せる（あるいはバックアップ材Bを外壁に突き当てる）必要に応じて、  
ブチル粘着材で仮止めする。 1



図5. 急結モルタル打設状況

### 6. 本体取り付け

位置決めにて確認した方向でエクセルジョイント本体を所定の位置にセットし、ホースバンドをラチェットレンチ、又はドライバーで締め付ける。 2 3



図6. モルタル仕上げ

### 7. 内壁形成

内壁を急結モルタルやベニア板等で形成し、充填するコンクリートが漏れない様にする。最上部に空気抜き穴を開けておく。 4 5

### 8. コンクリート充填

流動性のある急結モルタルを充填する。 5

注記) モルタルに巣が発生しないよう注意して下さい。

### 9. モルタル仕上げ

最後にマンホール内壁をモルタル仕上げする。 6

注記) 右図施工写真は、既設マンホール施工写真



## エクセルジョイント 施工手順<現場打ちマンホール>

### 1. 事前準備品

ウエス、ラチェットレンチ、またはドライバー、カッターまたはハサミ

### 2. 清掃

取付管のゴミ・土等の付着物をウエス等で除去する。

1



図1. 清掃

### 3. エクセルジョイントの位置決め

取付管の長さより、本体及びバックアップ材Bの取付位置、本体の取付方向等を決定し、取付位置を確認する。

(注記) 取付位置に関しては、技術資料9の施工上の注意事項を参照下さい。

### 4. バックアップ材A・Bのカット

位置決めによって不要となるスポンジゴム部をカッター、ハサミ等でカットする。マンホール内側のカットは、取付後でも可で、モルタル仕上げしろ確保のため、塩ビ管の端部より10~20mm短くする。

### 5. バックアップ材B取り付け

バックアップ材Bをエントラスパッキンに被せる（あるいはバックアップ材Bを外壁に突き当てる）必要に応じ、ブチル粘着材で仮止めする。

2 3

### 6. 本体取り付け

位置決めにて確認した方向でエクセルジョイント本体を所定の位置にセットし、ホースバンドをラチェットレンチ、又はドライバーで締め付ける。

2

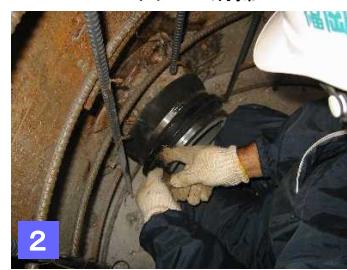


図2. エクセルジョイント本体取付状況



図3. エクセルジョイント取付完了



図4. 内壁型枠設置状況



図5. モルタル打設状況(1)



図6. モルタル打設状況(2)

